

令和6年度 農林水産部組織目標

組織名	農林水産部	部長	三阪 史也
組織の目的・方向性	農業生産基盤の整備・保全と生産体制の強化、販売力の向上を通じて、「儲かる農業」を実現し、持続可能な農林水産業を目指します。新潟市の豊富な「食」と「農」の地域資源を最大限活用し、食、花に市民が触れ合う機会を拡大し、地域への誇りと愛着を育みます。		
(参考) 関連する総合計画における政策指標*	農業産出額推計値 新潟市の農水産物などに対して誇りや愛着を持つ市民の割合		

※政策指標…目指す都市像の実現や、総合指標の目標達成を図るうえで、各分野において特に重視する指標。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で目標達成に向けて取り組みます。

農林水産部組織目標

農林水産部では、新潟市総合計画 2030 に基づき、若者に選ばれ、農業、農村が元気になる「儲かる農業」を展開するため、売れる米づくりと園芸産地づくりを推進し、農林水産業を活かしたまちづくりに取り組みます。

重点目標

- 1 農地の大区画化や汎用化を図り、高収益作物の導入を可能とするほ場整備の取り組みを推進します。
- 2 意欲ある担い手への農地の集積・集約化を効果的に推進し、生産性の向上を図るとともに、スケールメリットを活かした農業経営が展開できるよう取り組みを進めます。
- 3 生産技術の課題解決や農産物の生産に対する支援により、園芸産地づくりを進めます。また多様な米づくりと複合営農を推進します。
- 4 地域一体となって園芸作物の販路拡大やターゲット層に合わせ、時代に対応した販売促進に取り組みます。
- 5 食と花、食文化の魅力を発信し、多くの人とその魅力に触れられる機会を提供することによって、食と花の販路の拡大及び都市と農村の交流を推進し、農林水産業の振興と豊かな市民生活の実現を図ります。

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

取組結果	重点目標の達成状況	目標数		達成数	
今後の方向性					